

令和08年度 前期理解度テスト1試験問題
科目名 Javaプログラミング1
担当教員 石原真紀夫
実施日付 6月09日（火）5限目（1組2組合同A11）
持ち込み 禁止
情報工学科 年 組 学籍番号

氏名

点／100点

【問 1】演算子の動作に関する次の設問に答えなさい。

設問 1 変数を次のように宣言して初期化した。

int ans, a=4, b=2;

次の各文を実行した後の変数 ans の値を順に [1] ～ [5] へ答えなさい。

- (1) ans = a + a;
(2) ans = a - b;
(3) ans = b * b;
(4) ans = a / b;
(5) ans = a % b;

設問 2 変数を次のように宣言した。

int a;

次の各文を実行した後の変数 a の値を順に [6] ～ [10] へ答えなさい。

- (6) a = (5 - 2);
(7) a = (int)1.0;
(8) a = (int)2.8;
(9) a = ((int)(2.5 + 3.4));
(10) a = ((int)2.6) * 2;

設問 3 変数を次のように宣言して初期化した。

int ans=5, a=1, b=2;

次の各文を実行した後の変数 ans の値を順に [11] ～ [15] へ答えなさい。

- (11) a = b = ans;
(12) b = ans = a;
(13) ans *= a;
(14) ans -= ans;
(15) ans /= b;

設問 4 変数を次のように宣言して初期化した。

int a=2, b=3;

次の各文を実行した画面出力を順に [16] ～ [20] へ答えなさい。なお、false の場合 ⑩ を、true の場合 ① を塗りつぶすこと。

- (16) System.out.println(a != a);
(17) System.out.println((a + b) == b);
(18) System.out.println(a < b);
(19) System.out.println((b % 2) != 1);
(20) System.out.println((a += b) == 2);

【問 2】加算演算子を用いた次の各コードを実行した画面出力を選択肢から選び順に [21] ～ [26] へ答えなさい。加算演算子は左結合の演算子です。

- (21) System.out.println(1 + 2);
(22) System.out.println(2 + "1");
(23) System.out.println("1" + "2");
(24) System.out.println(0 + "=" + 2 + 0);

- (25) System.out.println((0 + 2) + "=" + 0);
(26) System.out.println(0 + 0 + ("=" + 2));

■選択肢

- ⑩ 12 ① 21 ② 3 ③ 0=2 ④ 0=20 ⑤ 02=0
⑥ 2=0 ⑦ 00=2 ⑧ 0=02 ⑨ 0=0

【問 3】リテラルは、コード上での値の表現方法です。次の各リテラルの種類を選択肢から選び、順に [27] ～ [34] へ答えなさい。

- (27) 0x2
(28) '0'
(29) "hello"
(30) true
(31) "false"
(32) 05
(33) '¥¥'
(34) 1.0e+2

■選択肢

- ⑩ 文字リテラル ① 文字列リテラル ② 整数リテラル
③ 浮動小数点数リテラル ④ 論理値リテラル

【問 4】boolean 型の変数 a に true を代入した場合のそれぞれの画面出力を選択肢から選び、順に [35] ～ [39] へ答えなさい。該当する選択肢がない場合は ⑩ を答えなさい。

boolean a=[];

- (35) if(a)System.out.print("A");
(36) if(a)System.out.print("B"); else {System.out.print("C");}
(37) if(a){System.out.print("D");} System.out.print("E");
(38) if(a!=a)System.out.print("A"); {System.out.print("B");}
(39) if(a==a){System.out.print("B");} System.out.print("C");

■選択肢

- ⑩ A ① B ② C ③ BC ④ D ⑤ E ⑥ DE

【問 5】次の解説文の空欄に入る適切な語句を選択肢から選びなさい。

《値の型変換に関する記述》

型はその値の表現範囲により順序付けされており、これを型の [40] といいます。たとえば、整数を表現する int 型の [40] は実数を表現する double 型の [40] より [41] です。値の型を変換する場合、高い [40] の型へ変換する [42] と、低い [40] の型へ変換する [43] があります。[42] または [43] は [44] 演算子により明示的に行うことができます。たとえば、
□ int a=(int)4.5;
とすると、数値 4.5 が [45] 型に変換され、変数 a には [46] が代入されます。

□ double b=(double)2;

とすると、変数 b には [47] が代入されます。

■選択肢

- [40] ～ [43] ⑩ 変数 ① 演算子 ② ランク ③ インデント
④ 式 ⑤ 高い ⑥ 低い ⑦ 拡大変換 ⑧ 縮小変換

- [44] ⑩ 加算 ① 剰余 ② キャスト ③ 代入

- [45] ⑩ int ① double ② byte ③ char

- [46] ⑩ 4 ① 4.5 ② 5

- [47] ⑩ 0 ① 2 ② 2.0

【問 6】次のコードは、キーボードから 2 つの整数 a と b [int 型] を入力し、画面に a + b の答えを求める質問を表示します。次に、解答をキーボードから入力します。以下のように結果に応じてメッセージを表示するように、選択肢から選び空欄を埋めてコードを完成させなさい。該当する選択肢が無い場合は ⑩ を答えなさい。

■動作要件

結 果	メッセージ
正 解	正解 ♪
不正解	答えは〇〇でした ※〇〇には正解の数値
■実行例 ※キーボード入力は青で示します	

■例 1

2 つの整数 a, b を用いて問題を作ります
整数 a を入力してください

2

整数 b を入力してください

3

問題 2+3=?

5

正解 ♪

■例 2

2 つの整数 a, b を用いて問題を作ります
整数 a を入力してください

6

整数 b を入力してください

5

問題 6+5=?

12

答えは 11 でした

■コード

```
import java.io.*;
class Intermediate6{
    public static void main(String[] args) throws IOException{
        BufferedReader br;
        br = new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
        [ 48 ] a, b, ans;
        System.out.println("2 つの整数 a, b を用いて問題を作ります");
        System.out.println("整数 a を入力してください");
        a = Integer.parseInt(br.readLine());
        System.out.println("整数 b を入力してください");
        b = Integer.parseInt(br.readLine());
        System.out.println("問題 "+a+"+"+b+"=?");
        ans = Integer.parseInt(br.readLine());
        if(ans == (a+b))
            System.out.println("正解 ♪");
        [ 49 ]
            System.out.println("答えは" [ 50 ] (a+b) [ 50 ] "でした");
        // 大・小文字やスペルのミス、インデントがない場合は減点対象です
    }
}
```

■選択肢

- [48] ⑩ int ① double ② float ③ boolean ④ byte

- [49] ⑩ class ① int ② { ③ } ④ if ⑤ ; ⑥ else

- [50] ⑩ + ① - ② == ③ != ④ % ⑤ ++ ⑥ <= ⑦ >=

お疲れ様です!!